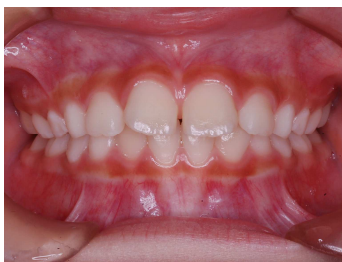


上の歯が出ている場合（上顎前突5・しょうがくぜんつつ）

指しゃぶりや、口をいつもポカンと開けているなどの悪い習慣がある場合は上の歯が出てきます。お鼻が悪く口で息をする習慣などがある場合も唇の周りの筋肉の発達が悪く、上の歯が出てきます。顎自体の成長には問題がないのですが、上の前歯が外側に傾いて隙間が空いています。なおさら口を閉じることが困難になっていき、唇の周りの筋肉も発達しづらい環境となります。そこで適切な時期に、簡単な矯正装置で歯の傾きを治し唇の筋肉を強化するトレーニングを行い治療します。これらの矯正治療に平行して、お鼻の治療も必要となる場合もあります。

実際の治療例



初診時



初診時



治療開始



1ヶ月後



5ヶ月後



9ヶ月後

プレオルソは2年程度使用することになります。

治療費概算

上顎前突の治療に25ヶ月掛かった場合

初診、相談料	無料
診査診断料	11,000円
施術基本料	77,000円（2回までの分割が可能です。）
処置料	4,000円（1～3ヶ月後との通院が必要です。）

※ 将来、本格矯正が必要になった場合は診査診断料、施術基本料は本格矯正の料金より差し引き、差額となります。ただし処置料は変更となります。



TEL 095(857)8211

日本小児歯科学会認定 小児歯科専門医 行成 哲弘